

令和7年度『自由な選択』をテーマにすくわく活動に取り組んできました。こどもたちの“やりたい”を実現するために、様々な素材に触れて遊ぶことができる環境を作り『自由な選択』をする中で興味・探索が広がる保育を実現できるようにしてきました。

保育の中で『土と砂どっちが楽しい?』『2種類のチェーンリングどっちが楽しい?』『どっちのピタゴラスで遊びたい?』『虫眼鏡を使って何を見てみたい?』『葉っぱのプールと新聞紙のプールどっちが楽しい?』

『どの布で遊んでみたい?』の6つの活動を行い、発見したり、不思議さを感じたり、ひらめいたりしながら活動を楽しむ姿が見られました。一人ひとりのキラッと輝く場面が見られることは少人数グループでの活動ならではの。

こどもたちが“面白そう! やってみたい!” と思えるような活動を今後も行っていきたいと思います。



『土と砂どっちが楽しい?』

保育士と一緒に土と砂に触れました。普段触っている砂とは違い、土は泥団子になりやすい! できた泥団子に触ったり、土の感触を楽しんでいました。

『2種類のチェーンリングどっちが楽しい?』

2連の太いチェーンリングと、1連の細長いチェーンリングをままごとコーナーに置いておくと、すぐに気が付くこどもたち。長い方は麺類に、短い方は赤はトマト、緑はピーマンなどに見立てて遊ぶ姿がありました。1連のチェーンリングはしなやかでスプーンですくいやすいようでした。



『葉っぱのプールと新聞紙のプールどっちが楽しい?』

ホールに設定された2つのビニールプールの中には葉っぱと新聞紙。何が入っているのかな?と遊びをスタートすると近くにあるプールから入る子、2つのプールの中を確認してから「うーん、どっちで遊ぼうかな?」と考えてから「こっちで遊ぼう」と自分で決めてプールに入る子、様々な選択が見られました。大胆に葉っぱや新聞紙をばらまいて思い切り楽しんでいました。

